

# 在日外国人とメディア

～東日本大震災の経験から～

NHK解説委員室

出石 直

## 東日本大震災時の外国語放送

- 特設英語ニュース（NHKワールドTV）
- 緊急多言語放送（英中韓ポ）（TV4波・R第2）
- 英語翻訳付きニュースの拡大（総合テレビ）
- 総合テレビ副音声に英語音声
- NHKワールドTV番組をケーブルテレビ局やポータルサイトに無償提供
- 安否情報メッセージの放送

# 災害時における在日外国人の メディア利用と情報行動

NHK放送文化研究所

- 実施 2012年3月
- 方法 電話アンケート
- 対象 国内在住外国人600人  
(中国、韓国、ブラジル、フィリピン)
- 質問数 28問

「放送研究と調査」2012年8月号より

## 日本のニュースの情報取得メディア

	%	中国	韓国	ブラジル	フィリピン
日本語のテレビ		99	72	100	95
母国語のテレビ		1	19	1	0
日本語の新聞・雑誌		17	61	11	16
母国語の新聞・雑誌		9	48	0	42
家族、友人、知人からの口コミ		19	41	62	94
日本語のラジオ		0	36	1	13
母国語のラジオ		0	11	0	3
日本語のポータルサイトやSNS		83	48	1	21
母国語のポータルサイトやSNS		3	54	5	1

# 緊急情報(地震速報、津波警報など)の 入手源

%	中国	韓国	ブラジル	フィリピン
日本語のテレビ	100	71	99	86
母国語のテレビ	1	9	0	0
家族、友人、知人からの口コミ	27	44	21	95
日本語のラジオ	5	31	0	26
母国語のラジオ	0	11	0	0
日本語のポータルサイトやSNS	89	47	1	23
母国語のポータルサイトやSNS	20	49	0	1

# 震災後(数週間)に知りたい情報を 得るのに役立ったメディア

%	中国	韓国	ブラジル	フィリピン
日本語のテレビ	100	69	100	92
母国語のテレビ	1	13	0	0
日本語の新聞・雑誌	17	48	4	15
母国語の新聞・雑誌	5	15	0	1
家族、友人、知人からの口コミ	37	33	19	89
日本語のラジオ	5	43	0	17
母国語のラジオ	0	15	0	3
日本語のポータルサイトやSNS	83	47	5	22
母国語のポータルサイトやSNS	21	47	0	1

# 在日外国人への電話アンケート

- 平時も災害時も、主たる情報源は日本語TV
- 知りたい情報を得られたかは、日本語能力に相関
- “震災後の悩みは十分報道されていない“
- 母国語、英語、やさしい日本語による情報提供ニーズが大きい

## 震災後の取り組み

- 多言語サービスパンフレットの作成・配布

<http://www3.nhk.or.jp/nhkworld/japanese/top/index.html>

- NHK NEWSweb やさしい日本語ニュース

<http://www3.nhk.or.jp/news/easy/>

# 外国人向け放送の限界

- 多様化する情報ニーズ
- 限りある資源（人材、予算、電波などなど）
- 日本語情報の有効性

## 多言語情報 提供体制の構築

- 多言語災害情報支援サイト（東京外国語大学）
- [http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/tufs\\_disaster\\_information/](http://www.tufs.ac.jp/blog/ts/g/tufs_disaster_information/)
- 東日本大震災に関する外国人留学生相談窓口（日本学生支援機構）
- <http://www.g-studyin-japan.jasso.go.jp/ja/modules/bulletin/index.php?page=article&storyid=32>
- 東北地方太平洋地震多言語支援センター（NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会）
- <http://eqinfojp.net/>
- 東北ヘルプ（外国人被災者支援センター）
- <http://tohokuhelp.com/foreign/index.html>
- 「やさしい日本語」による緊急速報（弘前大学人文学部社会言語学研究室）
- <http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokugo/index.html>
- 余震 ⇒ 後で 来る 地震      炊き出し ⇒ 温かい 食べ物を 作って 配る
- 津波 ⇒ とても 高い 波      避難所 ⇒ みんなが 逃げる ところ

## 情報発信側の意識の欠如

- (原子力安全・保安院 会見 2011.3.12)

「ベントという作業を行いました。その結果、14時ころからドライウェルの圧力は急激に減少してまいりました。東京電力のモニタリングする車の計測値は、正門付近で13時40分に  
4点8マイクロシーベルト／H」

- (東京電力 会見 2011.3.15)

「4種類、資料をお配りしていますが、圧力抑制室付近で異音が発生するとともに同室の圧力が低下しました。協力企業作業員および当社職員を一時的に同発電所の安全な場所などへ移動開始しました」

ご静聴 ありがとうございます。

NHK解説委員室  
出石 直

